

令和3年度 第1回釧路市社会教育委員会（書面会議）要旨

開催方法 書面による（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

開催期間 令和3年6月10日（木）～6月23日（水）

1. 委員 田丸典彦委員（委員長）、石田憲一委員（副委員長）、大嶋春香委員、加賀谷淑子委員、北村剛委員、久原陽子委員、小山礼子委員、佐川政志委員、鈴木紳一委員、田中達也委員、中西紗織委員、中野彌委員、中山美知子委員、濱口憲太委員、藤原節男委員 ※議事確認書15名中15名提出

2. 議事

- (1) 「釧路市社会教育推進計画」第3次（2020年度）事業評価及び第4次（2021年度）実施計画について
- (2) 「釧路市文化芸術振興計画」第4次（2021年度）実施計画について
- (3) 令和3年度各課主要事業について
- (4) 令和3年度会議・研修等について

3. 結果 議事（1）から（4）まで全て「了解確認」

4. 議事に対する質問・意見及び対応

議事（1）「釧路市社会教育推進計画」第3次（2020年度）事業評価及び第4次（2021年度）実施計画について

（質問なし）

議事（2）「釧路市文化芸術振興計画」第4次（2021年度）実施計画について

（質問なし）

議事（3）令和3年度各課主要事業について

委員：阿寒・音別地区文化団体等の会員の高齢化及び減少について、地域の学校資源を生かすことや若者層の会員拡大など対策を早急に講じる必要がある。難しい課題とは思いますがこのままでは立ち行かなくなる可能性がある。市内の団体・サークル等の統合など、できることはないか一考が必要である。

事務局：特に、後世に引き継がれるべき文化芸術分野にとって重大で喫緊の課題であり、様々な場で議論する必要があると考えている。

委員：教育支援課の「コミュニティスクール活動推進事業」について、コミュニティスクール導入に向けた調査研究校が多数あるが、形式的な導入にならないようにして頂きたい。

事務局：機能的な組織・活動となるよう努める。

議事（4）令和3年度会議・研修等について

委員：7月9日に札幌市で開催の第41回北海道市町村社会教育委員長等研修会は対面での開催となるのか。コロナ禍であることから参集によるものではなく、リモートによる開催はできないものか。

事務局：当該研修会は中止となった。リモート開催については主催者に要望していきたい。